

①取組主体

名称 : NPO北海道・花ネットワーク、鹿追町  
担当窓口 : 担当課(者)事務局 大森有紀  
住所 北海道札幌市中央区南1条西5丁目  
電話・FAX 011-281-8739  
E-mail hana-net-hokkaido@nifty.com

団体等の種類 : その他(NPO法人)、市町村  
構成員数 : 20人  
活動内容を紹介するHP、情報誌等の有無 : 有  
HPアドレス : <http://homepage3.nifty.com/Hananet/>

②連携している団体等の有無 : 有  
→ (有の場合)  
その他(任意団体 : 寿会)

③取組地域 北海道鹿追町

④取組開始時期・経緯(動機含む)

花のまちづくりを推進するため、平成13年7月、NPO北海道・花ネットワークの指導による「国際花サミット」を開催。前年12年11月から活動開始。

特に、町民参加の活動に重点を置き、町内各団体及び小学生を参加させる取組を計画。「国際花サミット」開催後は、主導組織を完全に町に移行し、自主的な活動が継続されている。



⑤目的(目標)

花と芝生を取り入れたまちづくりの推進(「鹿追町環境美化宣言」)

⑥参加者数・属性推移

- ・ 笹川小学校3・4年生(14・5名)町内(沿道、町民センター前ほか)植栽。  
平成16年からは老人ホーム花壇も植栽。
- ・ 北海道フラワーマスター(50名)13年度から毎年協力(※小学生指導等)
- ・ 一般町民(H12約50名、H18約500名)13年度から毎年協力(※小学生含む)

⑦経費(平成18年度)

- ・ 花苗購入費 : (2,400千円) 町費
- ・ 花市、花フェスタ等 : 花と芝生のまちづくり事業費補助金(600千円 鹿追町)

## ⑧具体的な取組内容

概要（関係者の連携方法・地域との関わり等含む）

- ・ 小学校3・4年生（19名）町内植栽を実施し、平成16年からは老人ホーム花壇づくりに取り組んでいる。
- ・ 募集は町の広報や町民の口コミ、インターネット等で実施し、北海道フラワーマスター（50名）、一般町民（約500名）が、13年度から毎年協力している。
- ・ 花壇苗は、ヘメロカリス、ブルーサルビア、マリーゴールド、球根ベゴニア、パンジー、チューリップ等を使用している。
- ・ 町民の1/6が「花と芝生のまちづくり推進協議会」の会員である。

平成12年、役場の町民課に花係を設置し、花やフラワーマスターに関わることで、すべてにおける行政と民間のパイプ役になっている。



- ・ 花育の観点からは、町内小学生の参加で世代間交流となる老人ホームの花植えを実践している。
- ・ 笹川小学校は学校単位としての参加だが、通常の協力者も、子供連れでの参加により、花のまちづくりを次世代に繋げていくようにしている。

## ⑨これまでの成果（参加者の反応を含む）

「花のまち鹿追」のイメージ定着と、道内外での高い評価

（表彰関係）

- ・ 平成16年度 「全国花のまちづくりコンクール」国土交通大臣賞受賞
- ・ 平成17年度 「国際花のまちづくりコンクール」（カナダで開催）  
最高賞「5つ花」受賞

（花のまちづくり活動の展開）

- ・ 町民主導による商店街の花景観形成、花市、オープンガーデン、花愛好者との交流ほか

## ⑩今後の構想、課題

先人達が情熱を注いできた鹿追町の花と緑（芝生）の貴重な財産を後生まで引継ぎ、今後も「町に花と緑（芝生）をふやす運動」を推進し、町民一人ひとりが真に豊かさを実感できるような花と緑の豊かなまちづくりをめざしていくことが必要。（鹿追町「花と芝生のまちづくり」基本理念）

今後も「町民が主役の花と芝生を取り入れた町づくり運動」を推進し、日々の生活の中に花や緑を取り入れ、季節を感じる町づくりを目指す。

## ⑪その他